

富田林寺内町見学と石川左岸散策

- 日時：2015年4月23日（木） 10時
集合：近鉄南大阪線富田林駅
持ち物：飲物、弁当、筆記用具、観察用具、雨具
雨天判断：雨天決行
行程：近鉄南大阪線富田林駅 ⇒ 「じないまち交流館」にて寺内町歴史の講話 ⇒ 街並み見学 ⇒ じないまち展望広場にて街並み見学終了 <昼食> ⇒ 旧杉山家住宅見学 ⇒ 石川左岸散策 ⇒ 近鉄南大阪線川西駅 解散
*寺内町の講和：約30分（ボランティア講師）
*寺内町街並み見学：約90分（ガイド付き）
*旧杉山家住宅見学：約20分（ガイド付き）

今回は大和川流域の川と暮らしのかかわりシリーズ No. 14 として、南河内の支流・石川を散策、その舟運を利用して発展した富田林寺内町を見学します

富田林寺内町は、永禄（1558～69）初年頃、真宗・京都興正寺の16世「証秀上人」が、当時の河内守護から、どの村にも属さない「富田の芝」と呼ばれた荒地を銭百貫文で買い受け、周辺4カ村の庄屋株2人ずつ計8人に依頼して興正寺別院の建立と、それを中心とした町割りを行ったニュータウンです。時は戦国時代、織田信長が今川義元を破った桶狭間の戦いは永禄3年のことです。

町内は南北6筋、東西7町の道路で整然と区画、下水路を完備、周囲には竹藪のある土居をめぐらし、外部からの出入りは一理山口、山中田坂、向田坂、西口の4か所に限られていた。早くから自治的都市特権を得て、町政の運営には年寄役となった8人があたりました。真宗の寺内町だが親信長政策で生き残りました。

東高野街道、富田林街道、巡礼街道、千早街道などが交わる交通の要衝であり、石川流域で収穫される米、綿、菜種などの農産物、良質の水に恵まれた酒造業、河内木綿問屋、米屋、布屋、紺屋、鍛冶屋、樽屋、桶屋、油屋、大工など多くの商人職人が居ました。今も17世紀中頃から明治にかけての町屋が多く文化財として価値の高いものが残されています。重要伝統的建造物群保存地区に選定（平成9年）されました。

富田林は舟運の利便にも優れていました。現金剛大橋の辺りの石川左岸の船着き場から小型の舟で喜志の川面まで、それより下流は「剣先船」が大坂京橋まで運航されました。剣先船という舳先の細くとがった川船は盛期には大坂全体で300隻を超えて運航されていたそうです。



担当 〈金戸・坂根・畠中・浅野〉

富田林寺内町見学と石川左岸散策

日時：2015年4月23日（木） 10時

集合：近鉄南大阪線富田林駅

持ち物：飲物、弁当、筆記用具、観察用具、雨具

参加者：児玉・浅野・杵三・中東・石原・大石・杉谷・並木・坂根・日景・前野・前窪・藤井・の13名

行程：近鉄南大阪線富田林駅 ⇒ 「じないまち交流館」にて寺内町歴史の講話 ⇒ 街並み見学 ⇒ じないまち展望広場にて街並み見学終了 <昼食> ⇒ 旧杉山家住宅見学 ⇒ 石川左岸散策 ⇒ 近鉄南大阪線川西駅 解散

*寺内町の講和：約50分（ボランティア講師）

*寺内町街並み見学：約90分（ガイド付き）

*旧杉山家住宅見学：約30分（ガイド付き）

今回は大和川流域の川と暮らしのかかわりシリーズ No. 14 として、南河内の支流・石川沿岸に発展した富田林寺内町を見学、上流の川西駅まで石川沿いを散策した

富田林寺内町は、永禄（1558～69）初年頃、真宗・京都興正寺の16世「証秀上人」が、当時の河内守護から、どの村にも属さない「富田の芝」と呼ばれた荒地を銭百貫文で買い受け、周辺4カ村の庄屋株2人ずつ計8人に依頼して興正寺別院の建立と、それを中心とした町割りを行ったニュータウンです。時は戦国時代、織田信長が今川義元を破った桶狭間の戦いは永禄3年のことです。

町内は南北6筋、東西7町の道路で整然と区画、下水路を完備、周囲には竹藪のある土居をめぐらし、外部からの出入りは一里山口、山中田坂、向田坂、西口の4か所に限られていた。早くから自治的都市特権を得て、町政の運営には年寄役となった8人があたりました。真宗の寺内町だが親信長政策で生き残りました。

東高野街道、富田林街道、巡礼街道、千早街道などが交わる交通の要衝であり、石川流域で収穫される米、綿、菜種などの農産物、良質の水に恵まれた酒造業、河内木綿問屋、米屋、布屋、紺屋、鍛冶屋、樽屋、桶屋、油屋、大工など多くの商人職人が居ました。今も17世紀中頃から明治にかけての町屋が多く文化財として価値の高いものが残されています。重要伝統的建造物群保存地区に選定（平成9年）されました。

富田林は舟運の利便にも優れていました。現金剛大橋の辺りの石川左岸の船着き場から小型の舟で喜志の川面まで、それより下流は「剣先船」が大坂京橋まで運航されました。剣先船という舳先の細くとがった川船は盛期には大坂全体で300隻を超えて運航さ

れていたそうです。



担当 〈金戸・坂根・畠中・浅野〉

富田林寺内町見学と石川左岸散策

寺内町交流館二階にて
寺内町の歴史・説明を聞く
天気が良くて暑い。
町の中は生活道路の為、
自転車・車が良く通る。
交流館から東へ案内・
奥谷家とても大きい母屋
他に東・南奥谷家が有ます



寺内町交流館



葛原家・母屋

越井家母屋・北越井家あり
葛原家には3階建ての倉
興正寺別院・妙慶寺
ガイドさんの案内で中へ
入って本尊様に御参り、
説明を聞きました。



葛原家の三階建て倉



興正寺別院

田守家・木口・中井・上野
中村家それぞれの案内あり
寺内町センターにて昼食・
最後に杉山家・石上露子の生家
明治時代、明星派の歌人
として活躍・歌人をあきらめ
杉山家の為家系を継ぐ。



杉山家は寺内町で一番古く大きな
造り酒屋でした。
寺内町展望広場の傍「山中田坂」
富田林街道を下り石川の川床
に出る。上流に向かって散策・
川の広場には、こいのぼりも
五月晴れの天空に泳いでいました。
近鉄川西駅にて解散



杉山家の母屋・中庭・土間・

